

# °25. 3 第24号

いしかわけんしんきゅうしかいほう 公益社団法人石川県鍼灸師会





写真:「福岡県 櫛田神社と博多祇園山笠~日鍼会全国大会~」 令和6年10月26日(土)~27日(日)

# 〈目次〉

1.	総務部の活動	_1~3
2.	令和6年能登半島地震	_3~4
3.	学術部の活動	_5~6
4.	保険部の活動	_7
5.	組織・共済部の活動	_7
6.	広報・普及部の活動	_7~9
7.	その他	_10
	あとがき	11

#### 1. 総務部の活動

#### 第3回 理事会

日 時:令和7年2月12日(水) 20:30~22:00

場 所: ZOOM によるオンライン

参加者:定池、尾坂、中村(智)、上野(誠)、光井、冨田、松田

令和7年度事業計画案について、令和6年度第2回学術講習会について、外部監事について等を話し合いました。



#### 第4回 理事会

日 時:令和7年3月2日(日) 10:00~11:30

場 所:石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室

参加者:定池、山崎、中村(智)、上野(誠)、光井、冨田、松田、金谷(繋)

令和7年度事業計画案について、令和7年度予算案について、外部監事について等を話し合いました。

# 常務理事会

日 時:令和7年1月14日(火)



#### 東海北陸ブロック会議

日 時: 令和5年10月13(日)、14日(月•祝)

場 所:岐阜県鍼灸マッサージ会館

出席者:〈会場〉定池、上野(誠) 〈オンライン参加〉中村(智)、冨田

今年度は石川県が担当で準備を進めておりましたが、1月1日の能登半島地震により理事も被災いたしましたので、次年度担当の岐阜県鍼灸師会に担当を変わっていただきました。厚く御礼申し上げます。

#### 1日目

#### 【報告事項】

東海北陸ブロック師会長会議報告

#### 【協議事項】

第1号議案 (公社)日本鍼灸師会状況説明

第2号議案 「日本鍼灸師会への質問・要望・意見」 回答に対する質疑

第3号議案 各県師会事業報告・計画に対する質疑

第4号議案 第19回 公益社団法人日本鍼灸師会全国大会 in 福岡について

第5号議案 その他

#### 2日目

#### 【協議事項】

第6号議案 各県師会からの議案上程 第7号議案 その他

• 来年度担当県 石川県 定池 寿 挨拶







#### (公社) 金沢市医師会 創立77周年記念式典出席

日程:令和6年11月10日(日)

場 所:金沢東急ホテル

出席者:中村(智)



# 2. 令和6年能登半島地震

### 輪島仮設住宅 被災者支援

日 時:令和6年10月20日(日)

参加者:定池、中村(智)、金谷(由)、小林、山崎(真)

日 時:令和6年11月10日(日)

参加者:尾坂、上野(誠)、松田、金谷(由)

日 時:令和6年12月15日(日) 参加者:定池、尾坂、中村(智)、松田

日 時:令和7年3月16日(日)

参加者:定池、尾坂、中村(智)、冨田、松田

日 時:令和7年3月23日(日)

参加者:尾坂、中村(智)

昨年1月1日、石川県能登半島を中心に大地震に見舞われ、県との災害協定を締結していた為、石川県庁への支援者支援、富来活性化センター、輪島高校避難所、輪島仮設住宅の被災者支援を行ってきました。

両師会災害対策委員会は、令和7年3月31日の災害対策会議後、解散いたしました。 御協力頂いた先生方には、感謝申し上げます。そして、一日も早い復興をお祈りいたしま す。

















## 静岡県鍼灸師会西支部 研修会

# ~令和6年能登半島地震 災害活動報告~

日 程: 令和7年1月12日(日) 13:00~15:30

場 所:浜松市福祉交流センター

講師:定池寿先生、是本佑太先生(DSAM委員長)

令和6年能登半島地震の災害活動について、定池会長が報告いたしました。

## 3. 学術部の活動

#### (公社)日本鍼灸師会全国大会 in 福岡

日 程: 令和5年10月26日(土)、27日(日)

場 所:福岡県福岡市 みらいホール&カンファレンス

参加者:定池





#### スポーツ鍼灸トレーナー研修会

日 時:令和7年2月11日(火・祝) 10:00~16:15

場 所:本館東京学院ビル(アーカイブ配信あり)

テーマ:「コンディショニングを考える」

講 師:泉 重樹先生 法政大学スポーツ健康学部/スポーツ健康学研究科 教授

菅原 亘先生 國學院大學ラグビー部 メディカルディレクター 金子 泰久先生 学校法人呉竹学園 東洋医学臨床研究所所長

スポーツにおけるトレーニングの仕方や、鍼灸術を使ったアスリートへのコンディショニングの仕方等を御講演いただきました。





#### 令和6年度 第2回合同療養費適正指導研修会

日 程: 令和7年3月2日(日) 14:00~15:25

場 所:石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室

(オンラインとのハイブリッド開催)

演 題:「腰痛症」~見逃してはならない痛みの鑑別~

講師: 滝野 哲也先生(たきの整形外科クリニック 院長)

昨年も講師としてお招きいたしました、たきの整形外科クリニック 院長の滝野 哲也先生に、腰痛症の講義を頂きました。





# 令和6年度 第2回学術講習会

日 時:令和7年3月30日(日) 13:30~15:30

場 所:石川県地場産業振興センター 本館2階 第2会議室

(オンラインとのハイブリッド開催)

演 題:「北辰会における各種診察法の意義と特徴」 講 師: 奥村 裕一先生(北辰会 理事 学術部長)

今回は、北辰会 理事で学術部長の奥村 裕一先生に御講演いただきました。一本鍼の極意を拝見でき、貴重な講義となりました。





## 4. 保険部の活動

#### 令和6年度 第2回合同療養費適正指導講習会

日 時:令和7年3月2日(日) 15:35~16:30

場 所:石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室

(オンラインとのハイブリッド開催)

研修会終了後に合同療養費適正指導講習会が行われました。レセプトの注意点、マイナ資格確認アプリの説明等がありました。





# 5.組織・共済部の活動

# 会費について

令和6年度の日本鍼灸師会年会費について、能登半島地震に被災された先生は今年度 の年会費を免除といたしました。

# 6. 広報・普及部の活動

# 金沢マラソン2024 救護活動

日 時: 令和6年10月27日(日) 6:00~15:00

場 所:金沢市内

参加者:上野(誠)、中村(智)、松田、寺本、橋本





## ISIS企業説明会

日 時:令和6年10月31日(木) 第1部 14:00~ 第2部18:00~

場 所:金沢医療技術専門学校

担 当 者:定池

当会事業についての説明と、入会の案内をいたしました。

#### 全国地域ケア担当者会議

日 時: 令和6年11月1日(金) 20:00~21:00

場 所: Zoom によるオンライン

参加者:富田

高齢者支援と鍼灸師の役割と可能性について話し合いました。

#### 子育て支援メッセいしかわ2024

日 時: 令和6年11月17日(日) 9:00~16:00

会 場:石川県産業展示館 4号館

参加者:冨田、定池、上野(誠)、中村(智)

親御さん65名、お子さん57名(計122名)が参加されました。









#### 両師会合同県民公開講座

日 時:令和6年11月24日(日) 13:00~15:00

共 催:(公社)石川県鍼灸師会、(公社)石川県鍼灸マッサージ師会

会 場:金沢市文化ホール 2階 大集会室(オンラインとのハイブリッド開催)

演 題:「ツボで寄り添う~女性のリズムと東洋医学~」

講 師:田口 玲奈先生 明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学講座 准教授

【10min ツボ講座】

演 題:「女性のための鍼灸マッサージセルフケア紹介」

講師:石鍼マ会 橋本 梢先生、細川 元美先生





## ISIS意見交換会

日 時:令和7年3月20日(木・祝) 18:00~20:00

会 場:金沢市 桜はなび 参加者:中村(智)、松田

金沢医療技術専門学校鍼灸学科の学生たちと意見交換会をいたしました。とても和やかな会となりました。





# 7.その他

#### 全国師会長会議

日 時:令和6年12月1日(日) 13:00~16:00

会 場:全水道会館 5階 中会議室

参加者:定池

日本鍼灸師会の今後の方向性や、各鍼灸師会の質問・意見・要望について等の話し合い がありました。

# スポーツ庁 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2025

日 時:令和7年2月7日(金) 10:00~17:00

会 場:石川県立音楽堂

参加者:日鍼会児山副会長、定池監事

室伏 広治長官が来られて挨拶されました。









# あとがき

昨年は、1月の能登半島地震、9月の能登地方を襲った豪雨と、災害に見舞われた年で した。改めまして、お亡くなりになられた方々にはご冥福をお祈りいたします。

当会の災害支援活動は、災害発生直後から DSAM と共に支援者支援、避難所支援(厚生 労働省 DMAT 本部及び行政の災害対策本部の指示管理の下で実施)と仮設住宅内施設での支援(石川県災害協定の下で実施)を今年の3月末まで行ってきました。この災害活動を通して、災害時における鍼灸のニーズは、被災者の方々からも、支援関係者の方々からも非常に高かったことを実感しました。そのニーズの中には、2歳の男の子が夜泣きで困っているという親御さんがいらして、その子に小児はりを施術する機会もありました。

災害は、いつまたどこで起こるか分かりません。災害支援の現場で、鍼灸への高いニーズに応えるためには、マンパワーがどうしても必要です。会員の皆様には、更にご理解を頂きまして、ご協力をお願いいたします。

会報に対するご意見、ご感想などございましたら広報部までお寄せ下さい。今後とも、広報活動に対するご理解とご協力をよろしくお願い致します。

編集部長 冨田 あゆみ



発行 公益社団法人 石川県鍼灸師会

会長 定池 寿

〒921-8016 石川県金沢市東カ町二177 STビル203

TEL 076-259-0750 FAX 076-259-0751

担当 広報普及部

編集部長 冨田 あゆみ

編集委員 定池 寿 • 中村 智彦

松田朗